



該当するSDGsゴール



宇部市はSDGs達成を目指しています

テーマ (6) 新たな情報発信

■ 解決したい課題

ときわ公園は、動物園や植物館などの主要な施設は多くの市民に知られていますが、例えば野鳥観測ポイントなどの多彩なスポットがあることや、「さくら名所100選」などの指定や選定が多数されていることはあまり知られていません。

また、利用者の約80%は市民です。ときわ公園は年間を通して様々なイベントや四季折々の自然が楽しめますが、効果的なプロモーションができておらず、全国的には認知度が低いという課題があります。





■ 実現したい課題

多くの魅力を秘めたときわ公園を、市内外のより多くの人にまずは知ってほしい。そして、全国の幅広い世代だけでなく、特定分野に精通した人に向けても効果的に発信し、様々な人たちが、情報を発信する側としてときわ公園を楽しみ、盛り上げる場を創出したい。そして、遠方に住む人にもときわ公園の魅力が届き、「行ってみたい」と思ってもらえる情報発信を目指します。

そのために、AI等の新技術やサービスを活用した情報発信の新たな実証提案や実証事業を募集します。

<実証提案・実証事業の例>

- ・ 誰もが共有して発信できるツールの実証
- ・ AIやビッグデータ等を用いた効果的な情報収集・分析や発信の実証
- ・ 高齢者も気軽に情報を得ることができる新たな方法の実証
- ・ 行動変容を促す新たな情報発信（ナッジ）の実証





■ これまでの市の取組

- ・ 地域SNSうべっちゃん(現在は終了)
- ・ ご近所SNSマチマチ
オンライン上で情報交換の範囲を近所に限定した住民同士の情報交換等を行うコミュニケーションツール。
- ・ ときわ公園のソーシャルメディア
Facebook「ときわ公園」
Twitter「ときわ公園【公式】 @tokiwakouen」
Instagram「ときわ公園[公式] @tokiwapark.official」
YouTube「宇部市ときわ公園」
- ・ ときわ公園インフルエンサーの設置（令和2年度から）
フォロワー数100人以上の人を対象に、公式SNSの投稿をシェア等、もしくはときわ公園の情報発信をしてもらい、ときわ公園の活性化につなげる。
50人募集して、現在39人が登録中。

